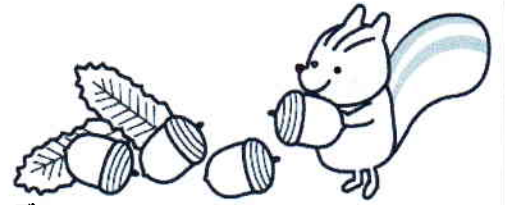




徳成寺



寺とかわら片反



第118号 2016年10月

いつもありがとうございます。住職の大山です。

-発行責任者-

住職

10月になり少しずつ秋めいて参りました。お元気でしたでしょうか。

大山健児

リオパラリンピックも終わり、日本代表は前回大会を上回る数のメダルを

坊守

獲得する活躍ぶりには熱いものを感じました。競技に懸命に取り組む姿勢は

大山ひとみ

障がいのあるなしを超えて、美しく輝いており尊さすら感じました。その同じ

いのちを、一方は生きてもよいけど、もう一方は生きていてはならないと分断す

る恐るべき事件がありました。誰に何の権限があつて、いのちに線引きすること

ができるというのでしょうか。「知らざるときいのちも阿弥陀の御いのちなり

けれども、^{いと}幼けなき時は知らず（中略）もとの阿弥陀のいのちへ帰せよ」

と線引きされない、もとのいのちへ帰れと真宗は教えています。



*子供おつとめ本を、ご希望の方はご一報下さい。

徳成寺・跡取り長男の東京奮闘記



どうも、長男です。

暑くなったり寒くなったりと東京は寒暖の差が激しく、作った食べ物が急に酸っぱくなったりして最近困っております。

夏くらいまで外食が続いておりましたが、最近また自炊熱が復活したので色々作ってみました。

今回はしっぽくそば。根菜類にたっぷりのネギ美味しいです。